

みちのく の 仏像

特別展

2015年
1月14日(水)ー4月5日(日)
東京国立博物館
本館特別5室[東京・上野公園]

開館時間＝午前9時30分～午後5時
※3月、4月の金曜日は午後8時まで 4月4日(土)、5日(日)は午後6時まで
※入館は閉館の30分前まで
休館日＝月曜日 ※ただし3月23日(月)、30日(月)は特別開館
主催＝東京国立博物館、NHK、NHKプロモーション、読売新聞社
後援＝文化庁、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
協賛＝大伸社
協力＝あいおいニッセイ同和損害保険
観覧料(税込)＝一般1,000円(900円)、
大学生700円(600円)、高校生400円(300円)
※カッコ内は前売料金および20名上の団体料金
※障がい者とその介護者1名は無料(入館の際に障がい者手帳などをご提示ください)

中学生以下は観覧無料です。
お問い合わせ＝03-5777-8600(ハローダイヤル)
展覧会公式ホームページ＝<http://michinoku2015.jp/>

TNM 東京国立博物館
TOKYO NATIONAL MUSEUM

〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9
東京国立博物館ウェブサイト＝<http://www.tnm.jp/>

はくぶつかん
博物館でのルール
1 ゆっくり歩いて静かに見よう
2 作品にインクがつかないように
メモはえんぴつで
3 作品にはさわらず目で楽しもう



日曜美術館

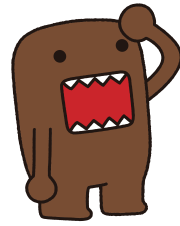
Eテレ 毎週日曜日 午前9時～午前10時
(再) 翌週日曜日 午後8時～午後9時
※アートシーンは同日再放送

このジュニアガイドは、「特別展 みちのくの仏像」の鑑賞の手引きとして
小学校高学年から中学生までを対象に作成しました。

執筆：東京国立博物館 浅瀬 毅・神辺知加
制作：東京国立博物館／NHK／NHKプロモーション
デザイン：オカダック



でんきしょうてんりゅうそう
伝吉祥天立像 重
いひて なるしほ ひ しやんとどうきやう
若手・成島昆沙門堂蔵
へいあん じだい・9世紀
画像提供：東北歴史博物館



すごい
ぶつ ぞう
仏像が
いっぱい!

みちのく の 仏像

特別展

ガイド
ブツ

じゅう に しんしょうりゅうそう いんしん
十二神将立像 寅神 重
やまがた ほんざん じん じん し まる
山形・本山慈恩寺蔵
かまくら じだい・13世紀
画像提供：東北歴史博物館

じゅう に しんしょうりゅうそう ぼうしん
十二神将立像 卯神 重
やまがた ほんざん じん じん し まる
山形・本山慈恩寺蔵
かまくら じだい・13世紀
画像提供：東北歴史博物館

2015年1月14日(水)ー4月5日(日) 東京国立博物館 本館特別5室

2015年1月14日(水)ー3月15日(日) 東京国立博物館 本館特別2室・特別4室
特別展「3.11大津波と文化財の再生」

東日本大震災の津波のため、仏像を
含む多くの文化財が海水につかって
破壊しました。文化財に関係する人
びとによって塩分をとりのぞくなど
の修理が今もおこなわれています。



文化財を守る



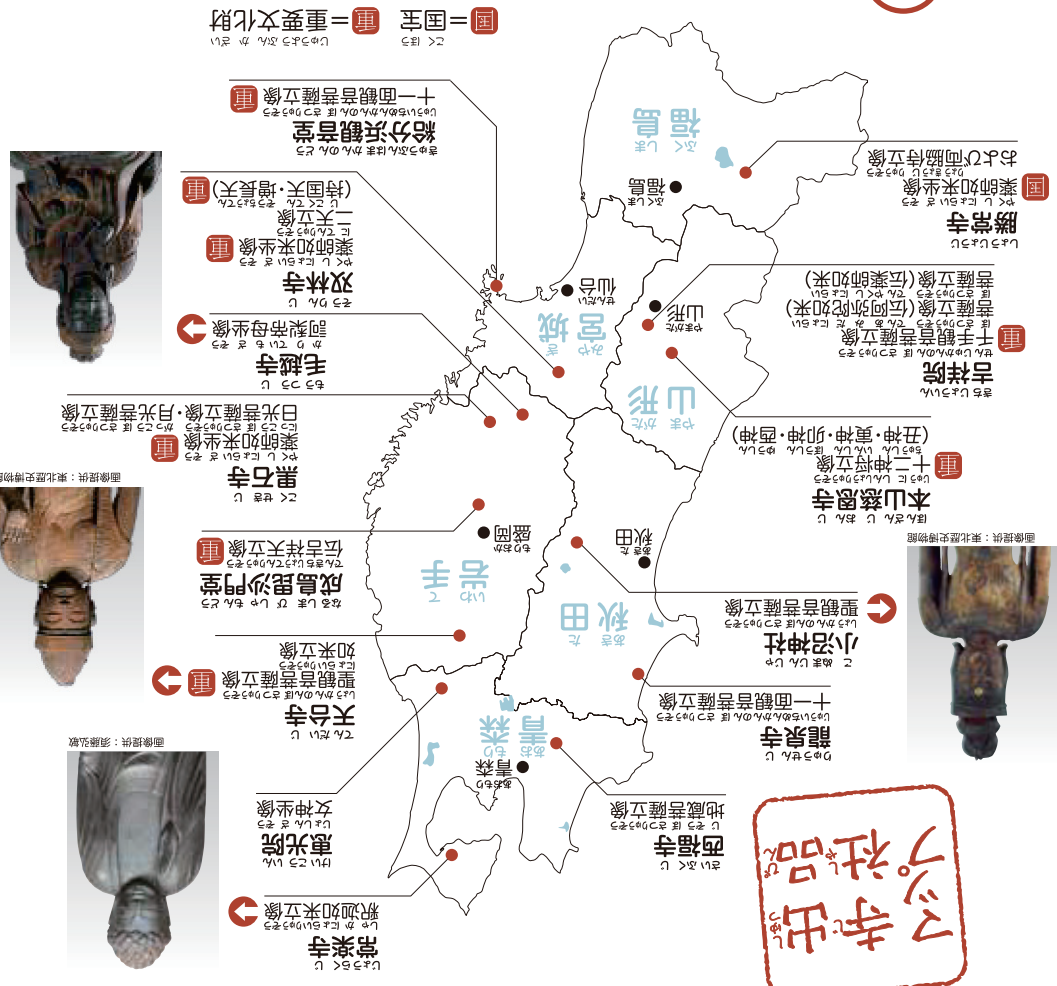
うしちめんかんのぼん じゅういちめん
十一面観音菩薩立像 重
みやぎ せき ぶん ぶん ぶん ぶん ぶん
宮城・秘伝観音堂蔵
けいしゅう じだい・14世紀
画像提供：東北歴史博物館

十一面観音菩薩は 3メートルちかくあるとても
大きな像です。そのふくよかな気品漂う姿は地元
の人から長く慕われてきました。東日本大震災の
とき、像は高台に安置されていたおかげで難を逃
れました。ずっと人びとを見守ってきた像は、人
びとからも守られてきたのです。

人びとに見守り続けた仏像

東北地方をさす言葉です。昔、京の都に住む人びとが東北地方
を東に続く奥(向こう)の国「みちのおく」とよんだこと
にはじまります。漢字では「道奥」とも「陸奥」とも書きます。

「みちのおく」
とは?



みなさんは東北にもたくさんさんの仏像があることを知っていましたか? 力強い
薬師如来、ノミのあとが美しい観音菩薩、愛らしい円空仏…。東北の厳しい
自然と信仰が、東北ならではの素朴でおおらかなほとけの姿を生みだしました。

みちのくの仏像

薬師三大師

奈良時代の終わりから平安時代にかけて、日本全国でたくさんの薬師如来がつくられました。東北地方には9世紀頃につくられたものが多く、代表が三大薬師と呼ばれるこれらの像です。がっしりと力強い姿をしたほとけに、人びとは何を願ったのでしょうか。

薬師如来って？

みなさん、手に小さな壺を持った仏像があることを知っていましたか？この壺には病気を治す薬が入っています。人びとの病を治す役目を持つのが薬師如来なのです。その住む世界は東にあり、青くかがやいた美しい場所といわれています。

みちのくと薬師

薬師如来は病気を治すだけでなく、その前で過去の悪いおこないを告白すると、すべてが許されると考えられていました。また、東北地方には朝廷との争いで亡くなった人も多く、その人たちの魂をなぐさめるためにつくられた像もあったことでしょう。

ちからづよ
力強い
目に
ちゅうもく
注目！



福島・勝常寺

薬師如来坐像 国 平安時代・9世紀

東北地方の彫刻として、最初に国宝となった像です。奈良時代の仏像とちかい部分もあるので、三薬師のなかでは一番古い像かもしれません。はちきれそうな、しっかりとした体つきです。深く刻まれた衣のしわや、波打つ衣のふちが特徴的です。

ころも
衣の
しわに
ちゅうもく
注目！



岩手・黒石寺

薬師如来坐像 国 平安時代・貞観4年(862)

あつ
厚い
むね
胸に
ちゅうもく
注目！



平成23年(2011)におきた東日本大震災は、1000年に1度のものといわれています。これと同規模の地震が貞観11年(869)にも東北地方をおそいました。この像はその7年前につくられたものなので、1000年に1度の大地震を2度も経験しました。

宮城・双林寺

薬師如来坐像 国 平安時代・9世紀 画像提供：東北歴史博物館

三薬師のなかでは、衣のしわがこまかく刻まれているので、すこしおだやかな印象をうけるかもしれません。でも横にまわってみてください。堂々とした胸の厚さであることがわかります。東日本大震災で被害を受け、2年かけて修理されました。